

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	外部16 自己37	現状に即した介護計画の見直しができおらず、書面での新たな計画作成に至っていない。	現状に即した介護計画が立てられ、職員が共通した介護が入居者に提供できるようになる。	・担当者会議で目標を共有して、介護に取り組む ・気づきメモを介護計画に反映させる。	6ヶ月
2	外部8 自己15	家族等からの意見や不満、苦情を聞く機会を家族会や面会時にしているがそれだけでは不十分で、意見が十分に聞き出せていないのではないか	家族等からの意見や不満、苦情が遠慮せずと言えるグループホームづくり	・入居者の様子を定期的に連絡し、家族との関係を作る。 ・年に1～2回家族に向けてのアンケートを取り、意見や意向が聞けるようにする。	6ヶ月
3	外部1 自己1	法人としての理念はあるが、事業所独自の理念がない。	法人の理念に基づいて、事業所独自の理念を作る。	・早急にグループホームの理念を作ります	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。